

参加者募集!

小学5～6年生対象

平成27年度 ひらめき☆ときめきサイエンス

データから考えよう!

データでつくるモデルとものづくりのヒント

河崎 哲嗣



物体の落下実験をします。そこで観測して何のデータを多く集めれば、何が変わるのかを発見するために、じっくりと観察します。より性能を高めるために、切ったり貼ったりしながら調整をしますが、その加減を実験のデータから考えていくのです。

開催日

平成27年

8月23日(日)

12:00～スタート

定員 40名

※参加者多数の場合は抽選

抽選

会場

岐阜大学 駅前

サテライトキャンパス

申込み期間

6月25日(木)～

7月21日(火)

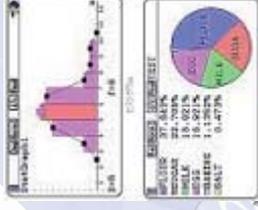
お申込み方法

「ひらめき☆ときめきサイエンス」のイラストをクリックもしくはインターネットで検索の上、ホームページ上からお申し込みください。

お問い合わせ先 岐阜大学学術国際部研究支援課 058-293-2195 gjai04007@jim.gifu-u.ac.jp
保護者同伴での授業の参加はできませんが見学は可能です。



小学校で学んでいる算数や理科の知識は、実は、目にしているものすべてに使われています。なんと電卓の中でも液晶カラー画面のグラフ電卓を用いて、集めたデータの処理を体験します。



ジュースとケーキも用意され、カフェ気分でお話ししながら、グループ発表の作戦を考えます。最初の小物とものづくりしたものはお持ち帰りです。

夏の自由研究にもピッタリ!?

研究者がプロデュースする体験・実験・講演などを通して、素朴な疑問に答えます。普段はめったに見ることができない研究者との対話などから、科学の楽しさ、難しさ、不思議に触れてみましょう。算数・数学でつながるサイエンスとテクノロジに興味と関心のある小学5・6年生のみなさんのお申し込みをお待ちしております。

今回の研究のテーマは何?

算数・数学と科学・生活との接点について考えます。
紙で作った製品の性能を理想的なものにするために、
データを分析して考えます。【プロダクトデザイン】

算数・数学は、日常の目に見ること、耳で聞えるもの、手で触れるものなどから生じる色々な問題を解決するために大きな役割を果たしています。どのようにしてそんな場面で有効活用ができるかについての方法や、具体的な教材の開発、そしてそれらを生徒・児童に教育する工夫などの研究も行っています。



当日の持ち物 (必ずご準備ください)

筆記用具、はさみ、のり、三角定規、分度器、コンパス、色鉛筆、色ボールペン